



プール遊びが始まる季節ですが、梅雨の晴れ間をみつけてお散歩にも行きたいと思います。葉っぱについた水滴、水たまり、泥水は子どもたちにとっては特別な遊び場で、この時期・この年齢でしか楽しめない体験です。汚れた靴で帰ってくることもあるかもしれませんが、「楽しかった?」「どうだった?」と受け入れていただけたら子どもたちも喜ぶと思います。よろしくお願いします。

行事

2日(月)	身体測定
19日(木)	おはなし会(未満児)
20日(金)	おはなし会(以上児)
24日(火)	プール開き
25日(水)	誕生会

☆尿検査(ぞう・らいおん・きりん・ぱんだぐみ)…17日(火)の朝1番の尿

をとって、必ず職員に手渡ししてください。

※ぱんだぐみは採取ができたかでかまいません。

☆プールあそび…屋上でプール遊びをします。安全に行う為に、監視者と指導者に分けて配置することを基本にしています。よって職員配置などの事情で監視体制を確保できないと判断した時には、水遊びや他の活動に変更する場合があります。



※ プールバックは、使用しなかった日も持ち帰ってください。

子どもたちの受け入れられた思いと素敵な会話

卒園式、入園式でステージに飾っていた色とりどりの花。日が経つほどに花は少なくなり、最後には大きな葉っぱだけに。年長の女の子が「羽を作りたいけん、葉っぱちょうだい。」と声をかけてきました。2枚渡すとテープでつなぎ羽を作りました。年中の女の子たちそれを見て「欲しい」と言うのであげました。

年長児の真似をして羽にしたり、ほうきにして遊んだり…子どもならではの発想で楽しんでいました。お迎えが来ると、嬉しそうに見せていました。保護者の方はどなたも「飛べそう!」「すごいね。」「持って帰ると?(いいよ)」「(その葉っぱは)どこから出てきたの?」と会話を楽しんでいました。

何気ないやり取りですが、`お家の人に見せたい、`持って帰りたい、のその瞬間の思いを否定されず、受け入れられていて、何にも代え難い素敵な光景でした。

持って帰ったらその辺に置きっぱなし…ということもあるかもしれませんが、その時受け入れてもらった思いはきっと心に残っているはずです。

砂遊びで汚れた靴や洋服、持って帰ってきた花やどんぐり、廃材で作った物…日々子どもたちから色々なお土産が届くと思います。中にはどうしていいかわからないものもあるかもしれませんが、受け入れて、親子の会話につなげてもらえたらいいなと思います。